

近大・森本教授の

痛み学入門講座

◆ 25 ◆



もりもと・まさひろ 平成元年、大阪医科大学大学院(麻酔科学専攻)修了。同大講師を経て、8年に近畿大学医学部麻酔科講師。22年から現職。医学博士。日本ペインクリニック学会理事。

「床に落とした物を拾おうとした瞬間に腰に激痛が走り、3日間起き上がることもできなかった。その後腰を曲げると痛くて、寝返りもつらい」。そう訴えて私の施設を訪れる患者さんがおられる。これら急性腰痛症を「ぎっくり腰」と総称する。

「腰をひねったり中腰で重い物を持ちたりした時に急に起こる腰の激痛の総称」とある。ドイツ語では「Hexenschuss」(魔女の一撃)と呼ぶが、魔女でなくても女性の一撃はめっちゃ怖い。「びっくり腰」と表現される方もおられるが、言い得て妙である。さて、ぎっくり腰の原因

の棘突起(背中に連なって触れる骨のどっさり)を左右に動かすと、痛みが増強してしまう。なお、椎間関節症は、関節自体の退行性変化、椎間板の変性を伴うことで慢性化することがある。その他の原因としては「腰椎椎間板ヘルニア」、背骨を支えている靭帯の異常、筋・筋膜性のもの、さらには癌の背骨への転移、

「魔女の一撃」は怖い

イラスト 森井真理



症はこの上下関節突起間の捻挫(関節を包んでいる関節包の障害)と考えていたが、とわかりやすいだろう。

「化膿性脊椎炎」なども考えておく必要がある。患者さんのなかには、ぎっくり腰はすべて椎間板ヘルニアだと考えている方がおられるようだが、決してそうではない。椎間板ヘルニアでは下肢へびびく痛みや痺れを伴い、神経学的検査で異常(感覚異常、腱反射の低下、下肢の筋力低下など)がみられるので、鑑別することは容易である。

「Hexenschuss」(魔女の一撃)と呼ぶが、魔女でなくても女性の一撃はめっちゃ怖い。「びっくり腰」と表現される方もおられるが、言い得て妙である。さて、ぎっくり腰の原因

ぎっくり腰

「腰をひねったり中腰で重い物を持ちたりした時に急に起こる腰の激痛の総称」とある。ドイツ語では「Hexenschuss」(魔女の一撃)と呼ぶが、魔女でなくても女性の一撃はめっちゃ怖い。「びっくり腰」と表現される方もおられるが、言い得て妙である。さて、ぎっくり腰の原因

腰の前後運動は5番目の腰椎と仙椎間で70%、4番目と5番目の腰椎間で20%行われるので、この部位での障害が多い。起床時の腰のこわばり、動作を開始する際の限局した(片側性の)痛みを特徴とし、痛みが存在する部位

治療の原則は安静にして

第1、3土曜日に掲載します。

(近畿大学医学部麻酔科 教授 森本昌宏)

大阪

地域ニュース